

1 事業概要

事務事業名 人権平和・多文化学習交流推進事業		課名	公民館	事業No.	317	
		会計	一般会計			
		事業区分	政策	実施区分	継続	
		開始		終了		
根拠	主要区分	主	記号	計画等名称		
	戦略計画					
		分野別計画			飯田市版総合戦略	
					飯田市教育振興計画	
				飯田市公民館基本方針		
法令・例規等			社会教育法			
			飯田市公民館条例			
事業目的	対象	市民				
	意図	外国人住民と日本人住民が互いに学び合い、相互理解を深めてより良い関係を築く				

2 事業内容

30年度 取組	取組内容		経費の内容				事業費(千円)	
	・市内の外国人住民が地域で安心して暮らせるよう、市民ボランティアとの交流による日本語学習を実施し、相互理解を深め、人権・平和の意識向上に取り組みました。		日本語教育推進事業（文化庁委託事業）				1,041	
			多文化交流広場「わいわいサロン」				0	
			その他の経費				0	
活動指標	指標名（数値で表せる活動量）		単位	平成28年度 実績	平成29年度 実績	平成30年度 実績	令和元年度	令和2年度
	講座開催数		回	81	81	77		
	延べ参加者数		人	796	833	789		
30年度 決算 (千円)	予算額		1,618	特定財源内訳及び補足事項				
	決算額		1,041	(国)文化庁日本語教育事業委託金(10/10)				
	財源の 状況	国庫支出金	1,041					
		県支出金	0					
		地方債	0					
		その他	0					
一般財源		0						

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大 事 業	中 事 業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)
1	1	10	5	4	11	2	1,618	1,041	公民館事業費
2									
3									
4									
5									
6									
7									
振り返り課題認識		<ul style="list-style-type: none"> 外国人住民が、近隣の日本人住民とつながり地域で安心して生活していくためには、日本語の習得が必要です。 また、日本人住民が文化の違いを理解し、共に地域づくりを担うパートナーとしての意識を持つことが求められています。 							
上記の課題解決のための有効策		<ul style="list-style-type: none"> 外国人住民の地域での生活に密着した日本語教育事業を実施します。 							
次年度に向けての取り組み		<ul style="list-style-type: none"> 毎週1回の日本語教室を開催します。 自治体国際化協会（クレア）の事業を受託し、日本語教室の開催と日本語支援者の育成を通して、日本語教育体制の充実に努めます。 							